

一学期の振り返りをしっかりと…

例年になく、暑さが厳しい日が続いておりますが、平成29年度の一学期も終わり、夏休みに入ります。今学期も、多くの子ども達の活躍がありました。4月に入園・入学した子ども達も、新しい園・学校にも慣れ、園生活・学校生活を充実させております。

さて、長い夏休みを前に、各学校においては、今学期の振り返りをやっていることだと思います。この4カ月で子ども達の成長ぶりはどうだったでしょうか。4月に立てた今学期の個人の目標を達成できたでしょうか。

各学校においては、しっかりと振り返りをやっていることだと思います。

夏休みは、一学期に定着できなかった部分を補うのに適した時期であります。各学校で計画されているサマースクールや強化学習会を充実させて、一学期の遅れを取り戻していただきたいと思いません。

また、先生方にとっては、この夏休みは、学級経営の方策や教科等の指導力を高める機会でもあります。心身ともにリフレッシュするとともに、是非、各種研修会・研究会等をとおして、各自の資質・能力のスキルアップを図っていただきたいと思いません。



夏季休業中における生徒指導の充実と安全確保について

夏季休業期間は、幼児児童生徒にとって、家庭や地域で伸び伸びと過ごすことができるだけでなく、生活体験、自然体験、社会体験及び文化体験やスポーツ活動等さまざまな体験活動に関わることができる絶好の機会でもあります。

しかしその反面、外出する機会の多さや解放感等から、事件・事故や問題行動等の発生が懸念される期間でもあります。そのため各学校においては、事件・事故は、「いつでも・どこでも・どの子にも起こり得る」ことを、強く認識していただき、問題行動等の未然防止に向けての生徒指導の充実と幼児児童生徒の安全確保について注意喚起を徹底していただきたいと思いません。

以下の依頼文・通知文の再確認をお願いします。

- 平成29年7月4日付け石教第548号「夏季休業に向けた生徒指導・安全指導の充実について（依頼）」
- 平成29年6月14日付け教義第373号「夏季休業に向けた生徒指導等の充実について（依頼）」
- 平成29年6月27日付け教保第601号「夏季休業中における幼児・児童・生徒の安全確保について（通知）」

次期学習指導要領等について

去った7月7日に、文部科学省より、小・中学校の学習指導要領等の移行期間における特例について公示がされました。

これは小・中学校において新学習指導要領に円滑に移行できるよう、小学校は平成30、31年度、中学校は平成30年度～32年度の移行期間における教育課程の特例を定めるものです。

また、6月には、新学習指導要領の総則をはじめとして各教科等の解説も文部科学省のホームページにアップされましたので、併せてご覧ください。

文部科学省は、新学習指導要領の円滑な実施に向けて、移行措置や解説編の周知・徹底を図り、来年度以降の各学校の教育課程の編成に対応できるようにするとしています。

各学校におかれましても、夏季休業における校内研修等を活用して、お読みいただきたいと思いません。

詳しくは下記ホームページを参照してください。

○移行措置について

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387780.htm

○学習指導要領解説

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm

市教委主催研修会の様子

幼稚園預かり保育担当及び保育士研修会(6/8)

各幼稚園における預かり保育担当者及び認定こども園保育士に向けての研修会を行いました。

グループ協議等をおして、預かり保育及び保育における教育活動について、共通理解とお互いの資質向上を図る機会となりました。



算数・数学担当者研修会(6/12)

小学6年担任と中学1年数学担当者が一堂に会し、お互いの指導内容を理解し、小中連携・小中連携と指導力の向上を図りました。

新川小の砂川和也教諭と宮城貴美教諭による公開授業を行っています。

学力向上担当者研修会(6/9)

各小中学校の学力向上推進担当者が一堂に会し、4月・5月に行われた標準学力調査・生活実態調査の結果の分析と活用について学びました。

今後は、各学校において結果を活かした取組が進められます。

第2回学校司書研修会(6/29)

第2回目の研修会は、沖縄児童文庫連絡協議会の川平栄会長に「学校で子どもと本をつなぐために」と題し講演していただきました。

幼稚園長研修会(6/13)

市内18園の園長先生方への研修会をおこないました。

幼稚園教育の現状と課題についての共通確認と園長の役割について協議を行いました。また、児童家庭課から認定こども園及び一時預かり保育についての説明がありました。

子育て講演会(6/25)

石垣市地域交流子育て相談事業の一環として、「子育て講演会」を市民会館中ホールにて開催しました。

ワークショップ「家庭におけるゲーム及びスマホ携帯の使用について」

(八重山地区家庭教育支援リーダー 吉濱剛先生)

読み聞かせ「ママのスマホになりたい」(沖縄県子ども読書指導員 池田哲子先生)

講演「子育て中のスマホ依存」(講師:ネットいじめパトロール隊 高宮城 修氏)

会場には、100名を越える保護者や幼児教育関係者が集まり、スマホの便利さや子ども達に与える影響等を学び、これから益々普及するであろうスマホとのつきあい方について考える機会となりました。

石垣市制70周年事業「中学生がこれからの観光について考えるシンポジウム」

中学3年生を対象にした「中学生がこれからの観光について考えるシンポジウム」が、7月13日に市民会館大ホールにて開催されました。

詳しい内容については次号に掲載します。

